【4-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	人工物による二期再建の場合、放射線療法はどのタイミングで行うべきか？
対象	人工物再建乳房へPMRT
介入	TEに照射
対照	インプラントに交換後照射

エビデンスの強さはRCTは"強(A)"からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
* 各ドメインは"高(-2)"、"中/疑い(-1)"、"低(0)"の3段階
** エビデンスの強さは"強(A)"、"中(B)"、"弱(C)"、"非常に弱(D)"の4段階
*** 重要性はアウトカムの重要性(1～9)

エビデンス総体

アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非一貫性*	不精確*	非直接性*	その他(出版バイアスなど)*	上昇要因(観察研究)*	リスク人数(アウトカム率) 対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)	効果指標(種類)	効果指標統合値	信頼区間	エビデンスの強さ**	重要性***	コメント
人工物再建に対するPMRTの有害事象	コホート研究/4	-1	0	0	0	-1	+1	189	14	7.4%	250	42	16.8%	OR	2.78	0.85-9.08	弱(C)	8	急性期3点、晚期8点だったがまとめて8点とした。

コメント(該当するセルに記入)